

小学生親子かかわり

【カリキュラム】小学生の子どもとのかかわり教室

57分, 39分

思春期の準備を学童期から 小学生の子どもとのか かかわり教室



【講師プロフィール】

永田陽子（臨床心理士／NP-J 認定トレーナー）

NPO 法人子ども家庭リソースセンター

所属：NPO 法人子ども家庭リソースセンター、東京都北区子ども家庭支援センター

カナダ社会の在り方を学び、日本社会が「子育てをしやすくすること」「子どもが持つ力を発揮し、健全に育つこと」を子育て家族支援者や親対象の研修を担当

元東洋英和女学院大学大学院非常勤講師

専門：臨床心理、乳児期からの愛着形成

【講義内容】

●子どもが育つとは
子どもの成長は、スピード化・合理化はできない
人は「経験」によって学ぶ
学び・成長の基盤は「自発性」

●思春期を理解する
子どもが「思春期」にすること
大人の役割

●学童期の発達課題
学童期の発達課題
学童期以前の発達課題

●学童期の発達とかかわり
小学校低学年の発達とかかわり
小学校中学年の発達とかかわり
小学校高学年の発達とかかわり
子どもが学んでいること
十文字で育つ人間関係

●子どもにかかわる時のヒント
家庭生活は、学びの宝庫
子どもの意志を尊重するコミュニケーション
子どもの試行錯誤を見守る
適度な硬さの壁になる

●子どもを見守る時のヒント
長い視点と短い視点をもつ
複眼で見よう

●ゲームや機器類の使用
子どもの考える力を大切に
考える材料を調べよう

●子育てのサポート機関・人との連携—子どもが育つには、家庭以外の場・人が必要—

周りをつなごう

周りを頼ろう・利用しよう